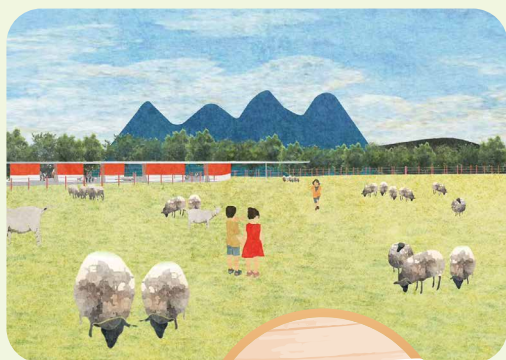


リニューアルで生まれ変わる「NU:KUJU」

創業25年を迎えた国立公園九重やまなみ牧場が、令和7年夏に、新たな観光施設「NU:KUJU」としてリニューアルオープンします。コンセプトは“nature & fantasy”。九重の豊かな自然に人の想像力を掛け合わせ、新たな価値を創造することを目指します。

施設内には、羊や山羊との触れ合いが楽しめる放牧エリアや、80種類の花々が季節ごとに咲き誇るメドウガーデン、ハーブや果実を栽培するエディブルガーデンを整備。また、ペット同伴可能なレストランやドッグランも新設し、愛犬家に優しい空間を提供します。



**放牧エリア
完成予定
イメージ**



安部常務取締役



**ドッグラン
完成予定
イメージ**

地域に根ざした商品開発とおもてなし

レストランでは、九重町の食材を活かしたジビエソーセージの特製ホットドッグや伝統的なだんご汁など、地域の魅力を詰め込んだメニューを展開。現在、わんちゃん専用メニューも開発中で、人もペットも楽しめる施設を目指します。

売店はセレクトショップとして一新し、大分県内の生産者が手がける商品を取り揃えます。商品の背景にあるストーリーを伝えるため、生産者と直接関わりながら温度感のある販売を実現。オリジナルギフトや自社ブランド商品の開発も進めています。

**新商品も
開発中！**



商工会との取組について

過去に大分県商工会連合会青年部部長として活動していた経験があり、現在も青年部の活動をはじめ、さまざまな取り組みに関わらせていただいています。今年度は経営革新の承認を受けるとともに、専門家派遣を通じて商品開発のアドバイスをいただくなど、商工会のネットワークを最大限に活用してきました。

商工会の魅力は、事業者同士の横のつながりが豊富にあることです。セレクトショップで取り扱う商品も、商工会を通じて出会えたご縁から販売に至ったものが数多くあります。出会った事業者の方々は、素晴らしい商品を生み出すだけでなく、互いに刺激を与え合い、高め合う存在です。

商工会の価値をより多くの方に知っていただき、その仕組みを活用していただくことで、事業者同士の成長と地域の活性化につながると信じています。

今後の目標や展望について

「九重町を通過点から目的地へ」を合言葉に、九州を代表する観光スポットを目指します。やまなみハイウェイの立地を活かし、九州全域やインバウンド観光の集客に注力。また、商工会で培ったネットワークを活用しながら、地域の特産品や観光資源も効果的にPRしていきたいです。

施設運営においては「共存・競争」の精神を大切に、単独での成功にとどまらず、地域全体の発展に寄与。豊かな自然を最大限に活かし、非日常的な空間で心からリラックスしていただける場所を提供するとともに、地元に住む方々にも新たな発見をもたらしたいと考えています。

九重町の新たなランドマークとなることを目標に、地域とともに成長していきます！